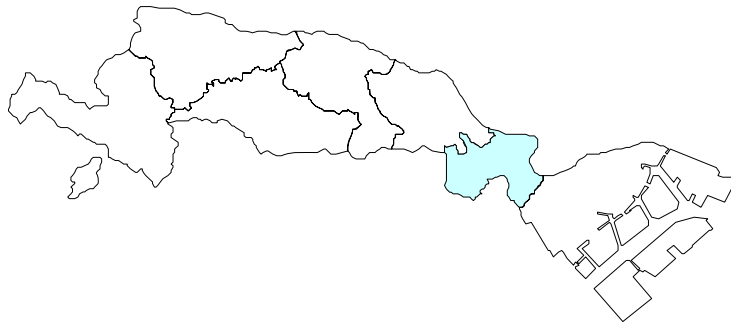


幸 区



区の概要

面積 10.09 km²
人口 154,697 人

世帯数 71,013 世帯
(2011年3月1日現在)

区の概況・特性

幸区は、1972年に政令指定都市へ移行する際、旧御幸村の名を継承し、「幸多い」地域になって欲しいという地域の人々の願いを込めて「幸区」と名づけられました。

また、川崎市の南東部に位置し、多摩川、鶴見川及び矢上川に挟まれた比較的平坦な地形で、旧来から住宅市街地が広がり、多数の大型工場が立地するとともに、高い交通の利便性を活かし、市内企業の社宅なども数多く存在していました。

区内の南西部には、多摩丘陵の南端にあたり、「夢見ヶ崎公園」が位置する加瀬山一帯が、緑豊かな情景を見せています。

近年では産業構造の転換に伴う大規模工場の移転が進み、駅前には我が国有数の大規模商業施設や超高層集合住宅、そして、ミュージア川崎シンフォニーホールなども立地し、駅前広場やペDESTリアンデッキなどの整備も進み、川崎市の新たな顔づくりも着実に進んでいます。また、大学など研究施設の誘致を図ることにより、最先端の科学技術関係施設の集積も進んでいます。

幸区は、人口及び面積ともに市内で最も小さい区となっていますが、人口密度は中原区に次いで2番目に高くなっています。

幸 区

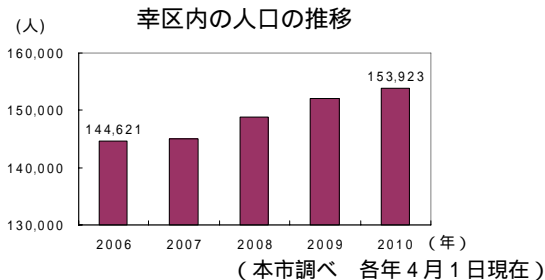
幸区の現状と主な課題

川崎駅西口、新川崎駅・鹿島田駅周辺を中心とした人口の増加

幸区の人口は、この5年間で約1万人近く増加しています。これは、川崎駅西口周辺地区をはじめとして、新川崎駅や鹿島田駅周辺地区など、駅至近の工場跡地等が開発適地と評価されたことにより、大型共同住宅が次々に建設され、これらに伴う転入者の増加が大きな要因となっています。

まだ多数の開発適地が残っていることから、今後10年間で合計約5,000戸程度の共同住宅の建設が予測されており、引き続き人口増加傾向は続くものと予想されます。

特に、新小倉や鹿島田では、大型共同住宅の建設が予定されており、今後も人口の増加が見込まれることから、新川崎駅・鹿島田駅周辺など開発の進む地域への子育て環境などの対応も求められています。



進行する高齢化への対応

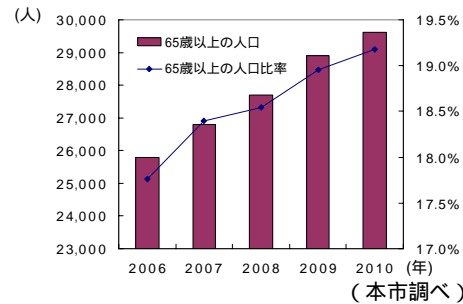
人口増加に加え、幸区では、高齢化率(65歳以上の人口比率)が市内で2番目に高く、19.2%にも達しており、区民アンケートの結果からも比較的長く居住する傾向が強いことから、今後も高齢者は増加の一途をたどるものと考えられます。

区内の高齢化率を町丁別に詳しく見てみると、全59町丁のうち、約4割にあたる24町丁で20%を超えています。

中でも、高齢者の単身世帯の増加が著しく、全世界帯に占める割合が市内で2番目に高いなど、日常生活における地域での助け合いや高齢者を孤立させない取組がさらに強く求められるようになってきました。

こうした高齢者の増加に対応した健康維持のための機会づくりや、高齢者福祉に関するさまざまな取組等に加え、相互助け合いなどのきめ

幸区内の65歳以上の人口・人口比率

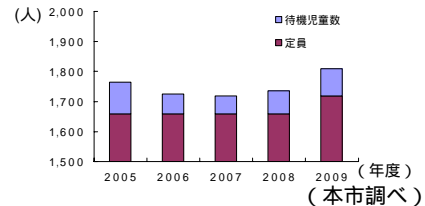


細かな施策も交えた、「高齢者が健康で心安らかに地域で住み続けられる、総合的なまちづくり施策の推進」が今、求められています。

子育てをめぐる環境整備

大型共同住宅の建設等により、区内では子育て世帯の転入が増加しており、その子どもたちや保護者を地域においてどのように受け入れ、また、支援を行っていくのが課題となっています。

幸区内の保育園の定員と待機児童数



幸区は交通の利便性が高く、共働き世帯が多いため、区内認可保育所の定員枠の拡充を図っているものの、急増するニーズに追いつかず、待機児童を解消するまでには至っていません。このため、引き続き認可保育所の定員枠の拡充を進めていく必要があります。

現在、乳幼児とその保護者に遊び場を提供する5つの「地域子育て支援センター」と、地域の子どもたちに活動の場を提供する6つの「こども文化センター」が区内に開設されています。また、さまざまな運営主体による子育てサロンも区内で多数展開され、地域における子育ての受け皿となっています。

子育て支援ニーズの高まりにより、これらの施設を活用した父親の育児参加や、ボランティア・保護者同士の交流推進など、地域における総合的な子育て支援施策の推進も求められています。これらのネットワーク化も含めて、子育てを地域で支える総合的なしくみづくりも必要となっています。

地域コミュニティの再構築

幸区は、区民アンケートによると、居住年数が20年以上の区民が5割を超え、また、今後も区内に住み続けたいと答えた区民が8割に達するなど、定住志向が非常に高い区であり、とても住みやすい、または、住みやすいと回答した区民も8割を超えるなど、多数の区民が、幸区は「住みやすい区」であると感じ、今後も住み続けたいと希望していることがうかがえます。

しかしながら、大型共同住宅の建設等による若い世代の増加によって、区民のライフスタイルも多様化し、従来からの町内会・自治会を基礎とした地域コミュニティが希薄化してきたことは否めません。

最近では、大型共同住宅に町内会組織が設立されない事例が見受けられるなど、近隣との助け合いを基本とした、災害時における要援護者支援体制などに不安が生じています。

このため、今後とも継続して地域活動ができるよう、町内会・自治会運営の活性化策や若い世代の組織への積極的な参画、町内会・自治会の活動を支える包括的なしくみづくりなども求められています。

身近な住環境の環境整備

「加瀬山」として区民に親しまれている「夢見ヶ崎公園」一帯には、市内で唯一の動物園が存在し、公園内には多くの古墳や遺跡が点在する等歴史的な側面も有しており、重要な地域資源となっています。

また、夢見ヶ崎公園は「市民健康の森」として位置づけられており、市民活動団体による樹木の管理も行われるなど、豊かな自然を媒介に、地域住民のコミュニティの場として活用されています。

しかしながら、夢見ヶ崎公園は丘陵地に立地しているため、多数の階段や段差があるほか、降雨後にはぬかるみが発生し、車椅子やベビーカーなどの利用者に対して十分な整備が行われているとはいえません。

このため、アクセス路の段差解消、また、園路やサイン、ベンチの整備など、夢見ヶ崎公園の魅力発信のための総合的な施策展開が求められています。

また、幸区は比較的平坦な土地であることから、移動には自転車が多用され、川崎駅西口、新川崎駅・鹿島田駅及び大型店舗などの周辺では、多くの放置自転車が見受けられます。

幸区民アンケートにおいても、放置自転車対策を今後も特に力を入れてほしいという要望が25%に達するなど、区民の関心と要求は高いものとなっています。

特に鹿島田駅周辺は、通勤通学利用に加えて、店舗利用者による一時利用が多く、商業者による駐輪場の整備を行ったものの改善には至っていません。

このため、一時利用者の公共駐輪場の整備も含め、地域と行政の協働による総合的な放置自転車対策を実施する必要があります。

川崎駅西口、新川崎駅・鹿島田駅周辺では、駅前広場や道路、歩道の整備などが進められ、バリアフリー化を推進するとともに、大型共同住宅や大規模商業施設などが立地し、優良な市街地形成が進められています。また、これらにより、新たなコミュニティ形成も期待されているところです。

特色を活かしたまちづくり

幸区は科学技術関連企業や施設が多数立地しており、こうした企業等で働く科学技術者の割合が川崎市で最も高いものとなっています。また、新川崎・創造のもり計画推進事業などにより、最先端の施設整備と研究開発も進められています。

また、これらの施設は、科学講座などの子ども向けの催しを実施することにより、子どもたちが身近に科学に接する「場」として活用されるなど、地域にとって貴重な資源となっています。幸区の地域資源の一つである多摩川は、スポーツなど市民のいこいの場として活用されているとともに、沿線での大型共同住宅の建設機会などをとらえて国の治水事業が実施され、安全安心な堤防づくりが進められています。

また、より多くの区民が多摩川を快適に利用できるように、アクセス環境などの整備を進め、利用者の利便性向上に向けた取組も進められています。

幸 区

地域の課題解決に向けた主要な取組

次世代を担う子どもたちを、地域ですこやかに育てることのできる『持続するまちづくり』

計画期間(2011～2013年度)の取組

主として転入による子育て世代の増加に伴う対応として、子育て支援体制の充実を図るとともに、区内の子育てネットワークの連携

も進め、地域における子育て支援の環境を整えます。

具体的な事業と事業内容・目標

| 事業名 | 現状 | 事業内容・目標 | | | |
|--|---|---|--------------------------------|--------------------------------|----------|
| | | 2011年度 | 2012年度 | 2013年度 | 2014年度以降 |
| 総合的なこども支援事業 (総合的な子ども支援事業) 地域での子ども支援事業を推進し、安心して子育てできる地域社会づくりを進めます。 | こども総合支援ネットワーク会議の実施 みんなで子育てフェアさいわいの実施 子育てに関する相談業務の実施 幼・保・小連携連絡会等の実施 子育て支援関係機関・団体交流会の実施 | こども総合支援ネットワーク会議の実施 みんなで子育てフェアさいわいの実施 子育てに関する相談業務の実施 幼・保・小連携連絡会等の実施 子育て支援関係機関・団体交流会の実施 | | | 事業推進 |
| パパッとサタデー事業 (総合的な子ども支援事業) 父親の育児参加促進のため、土曜日にこども文化センターを活用した子育て支援事業を実施します。 | 父親の育児参加支援事業(講座型):月1回の実施(6か所) | 父親の育児参加支援事業(講座型):月1回の実施(6か所) 父親の育児参加支援事業(自主運営型):月1回の実施(1か所) | 父親の育児参加支援事業(自主運営型):月1回の実施(2か所) | 父親の育児参加支援事業(自主運営型):月1回の実施(3か所) | 事業推進 |
| 幸区うえるかむサロン事業 (総合的な子ども支援事業) 転入してきた子育てをする区民が孤立しないよう、区内保育園等を活用した子育てサロンを開催し、区民同士の交流を促進します。 | 区内保育園等で「幸区うえるかむサロン」の実施 | 区内保育園等で「幸区うえるかむサロン」の実施 | | | 事業推進 |
| 地域における子育て支援の推進 (相談支援事業) <局区連携事業> 地域子育て支援センター等を効果的に活用し、地域で安心して子育てができる環境づくりを進めます。 | 単独型地域子育て支援センターの運営(ふるいちば) 保育所併設型地域子育て支援センターと連携した子育て支援の実施(かんがるー) 児童館型地域子育て支援センターと連携した子育て支援の実施(南河原、小倉)・開設(幸) | 単独型地域子育て支援センターの運営(ふるいちば) 保育所併設型地域子育て支援センターと連携した子育て支援の実施(かんがるー) 児童館型地域子育て支援センターと連携した子育て支援の実施(南河原、小倉、幸) | | | 事業推進 |
| 地域における子育て支援の推進 (地域支援事業) <局区連携事業> 母子保健事業の実施や子育てグループ活動への支援を通じ、育児不安を軽減し、孤立することなく、地域で安心して子育てができる環境づくりを進めます。 | 子育て支援事業 ・「バンビひろば」など地域活動の支援 ・「子育てボランティア養成講座」の実施 子育て相談の実施 ・育児不安の軽減などをめざし、関係機関の連携強化 | 子育て支援事業 ・「バンビひろば」など地域活動の支援 ・「子育てボランティア養成講座」の実施 子育て相談の実施 ・育児不安の軽減などをめざし、関係機関の連携強化 | | | 事業推進 |

高齢社会を念頭に、いつまでも心安らかに地域で安心して『住み続けられるまちづくり』

計画期間(2011～2013年度)の取組

今後、さらに進展する居住者の高齢化への対応として、地域で心安らかに安心して住み続けられ、高齢者同士がふれあいながらすこやかに暮らして

いけるコミュニティの形成や、いつまでも健康に暮らしていきけるしくみづくりを進めます。

具体的な事業と事業内容・目標

| 事業名 | 現状 | 事業内容・目標 | | | |
|---|--|--|---------------------------------------|----------------------|----------|
| | | 2011年度 | 2012年度 | 2013年度 | 2014年度以降 |
| ふれあい&すこやか(ふれすこ)事業(地域福祉・健康づくり事業) 地域における人々の支え合いを醸成し、高齢者自らがふれあいながらすこやかに地域で暮らし続けられる環境づくりの実現をめざします。 | 事業実施に向けた準備と検討 ふれすこサポーターの対象となる人材や団体との調整(協力体制の確保) | 「ふれすこサポーター養成講座」の開催(4回) ふれすこ交流会、啓発イベントの実施 第1期対象地区での事業実施 | 対象地区の拡充 | 「ふれすこサポーター養成講座」の開催拡充 | 事業推進 |
| 健康長寿推進事業(地域福祉・健康づくり事業) 地域とのつながりを持ちながら、高齢者がいきいきした生活を送ることができる地域主体の健康づくり活動を推進します。 | 「健康づくり講座」の実施 「体力測定会」の実施 「健康づくり推進教室」の実施 | 「健康づくり講座」の実施 「体力測定会」の実施 「健康づくり推進教室」の実施 | 「健康づくりフォロー教室」の実施 「自主グループフォロー教室」の実施 | | 事業推進 |
| 地域包括支援センターの運営<局区連携事業> 高齢者の心身の健康維持、生活安定などに必要な援助、支援を包括的に行います。 | 地域包括支援センター機能の充実 地域包括支援センター運営協議会の運営 | 地域包括支援センター機能の充実 地域包括支援センター運営協議会の運営 | | | 事業推進 |

幸 区

地域のつながりを大切にし、人々が共に支え合い、顔の見える『暮らしやすいまちづくり』

計画期間(2011～2013年度)の取組

長く幸区に居住している住民が多い一方、近年、若い世代の転入も増えており、ライフスタイルの多様化や、地域における関係の希薄化も見受けられるようになってきました。また、従来から地域活動を支えてきた町内会・自治会役員の高齢化や加入率低下なども

課題として挙げられています。今後もこれら組織が継続して活発な活動ができるよう、地域活動の支援と地域による支え合いの強化を図るとともに、各種活動を通して、地域を支える人材育成などの支援を行います。

具体的な事業と事業内容・目標

| 事業名 | 現状 | 事業内容・目標 | | | |
|--|--|--|-----------------------------|-----------------------------------|----------|
| | | 2011年度 | 2012年度 | 2013年度 | 2014年度以降 |
| 地域コミュニティ活動の推進事業 (地域コミュニティ活性化推進事業) 地域のつながりを大切にし、人々がともに支え合い、顔の見える『暮らしやすいまちづくり』を進めます。 | 町内会・自治会への加入促進 町内会・自治会組織の立ち上げ支援 町内会・自治会活動を支えるしくみづくり 地域活動の活性化支援策の検討 | 町内会・自治会への加入促進 町内会・自治会組織の立ち上げ支援 町内会・自治会活動を支えるしくみづくり 地域活動の活性化支援策の検討 | 町内会・自治会の活性化に向けた支援 | | 事業推進 |
| 地域の魅力発信事業 (夢見ヶ崎公園周辺魅力発信事業) (地域コミュニティ活性化推進事業) <局区連携事業> [区民会議課題] 夢見ヶ崎公園周辺をコミュニティ活動の場と位置づけるとともに、緑環境や歴史的資源を守り育てることにより、魅力あるまちづくりを進める取組を区民参加のもとで進めます。 | 夢見ヶ崎公園周辺の現況調査・把握 夢見ヶ崎公園周辺の魅力発信 市民参加による調査検討 | 夢見ヶ崎公園活性化の推進 公園内の測量実施 公園内園路整備等 バリアフリー整備 トイレの増設整備 来園者満足度調査実施 | 公園内樹木剪定 散策路の整備 古墳群の保全 | 展示動物を活用したイベントの実施 古墳群の活用による魅力発信 | 事業推進 |
| 鹿島田駅周辺総合的環境整備事業(地域コミュニティ活性化推進事業) <局区連携事業> [区民会議課題] 放置自転車対策をはじめとしたJR鹿島田駅周辺の環境整備などに取り組み、暮らしやすいまちづくりを進めます。 | 総合的環境整備活動の実施 地域と連携したイベント等の検討・実施 自転車等駐車場整備の検討・実施 | 地域と連携したイベント等の検討・実施 地域や関連部局等と連携した放置自転車対策の推進 ごみ、タバコのポイ捨て防止など道路美化の取組推進 | | | 事業推進 |

～参加と協働の取組～

区民会議**<これまでの審議状況>**

区内では、大型共同住宅の建設などに伴い、町内会・自治会への加入率の低下や新たな地域コミュニティの形成、子育て環境の整備や高齢者支援などさまざまな地域課題が発生しています。

このため、区民会議では「地域の課題を自ら発見し解決する」という基本的な考えのもと、2006年度から2007年度の第1期の2か年は「地域防災活動の推進」、「魅力づくりと市民活動の推進」、「身近な地域での高齢者の健康づくり」、「安心して子育てできる環境づくり」、「自転車に係わる交通安全」、「地域でのごみ減量・リサイクル」の6つの審議テーマについて検討を重ねました。

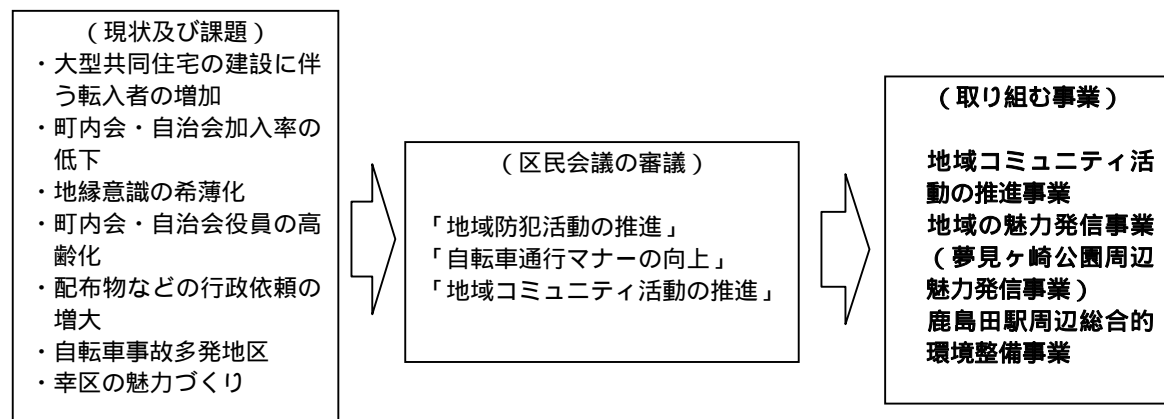
さらに、第2期の2008年度は「地域防犯活動の推進」、「地域コミュニティ活動の推進」について、2009年度は「地域防犯活動の推進」、「自転車通行マナーの向上」、「地域コミュニティ活動の推進」について審議を行い、それぞれの課題解決に向けた提言を行いました。また、2010年7月からスタートした第3期では、新規テーマとして「地域におけるエコ・環境の推進」、「高齢者のサポート体制と地域コミュニティ」、継続テーマとして「自転車の通行マナーを向上させる取組の推進」、「夢見ヶ崎公園周辺魅力発信事業」について審議を行い、提言にとどまらず、区民会議の活動として課題解決に向けた具体的な取組を進めていきます。

<区民会議の審議を踏まえた主な取組>

区では区民会議での今までの審議を踏まえて、地域のまちづくり推進や課題解決に大きな役割を担っている町内会・自治会の魅力と必要性を広く区民に周知するとともに、町内会等の活動の活性化を支援するため「地域コミュニティ活動の推進事業」を推進します。

また、幸区の地域資源である夢見ヶ崎公園に着目し、地域コミュニティ活動の推進と新たな住民交流と融和をめざして、必要な環境整備を進める、「地域の魅力発信事業」も実施します。

さらに、自転車通行マナーの向上など交通安全マナーの啓発や放置自転車対策、ポイ捨て防止活動などを鹿島田駅周辺の地元住民等と協働で進め、鹿島田駅周辺の活性化と暮らしやすいまちづくりの実現をめざす「鹿島田駅周辺総合環境整備事業」にも取り組みます。

**市民提案による協働の取組****幸区提案型協働推進事業**

行政と地域の団体が協働して地域の抱える課題を解決するため、事業提案を募集し、提案団体との取組を進めています。

<2010年度実施の事業>

- ・楽しく子育て@ふるいちば
- ・おでかけ“ばかばか”～お外でもっとあそぼうよ！出張青空子育てひろば
- ・幸区のしあわせ発信事業（「しあわせ」をキーワードにした地域の商店の取組を発信）

幸 区

計画期間(2011～2013年度)の取組

| 事業名 | 現状 | 事業内容・目標 | | | |
|-----|----|---------|--------|--------|----------|
| | | 2011年度 | 2012年度 | 2013年度 | 2014年度以降 |

基本政策 安全で快適に暮らすまちづくり

- 1 暮らしの安全を守る

| | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|------|
| <p>安全・安心まちづくり推進事業 (安全・安心まちづくり事業)</p> <p>地域で発生する犯罪や交通事故を防止するため、市民や地域団体、警察等との連携による取組を推進します。</p> | <p>パトロールなど防犯対策の推進</p> <p>地域での見守りによる子どもの安全の推進</p> <p>交通安全の取組の推進</p> | <p>パトロールなど防犯対策の推進</p> <p>地域での見守りによる子どもの安全の推進</p> <p>交通安全の取組の推進</p> | | | | 事業推進 |
| <p>さいわい動物愛護推進事業 (安全・安心まちづくり事業)</p> <p>動物愛護の普及啓発を実施し子どもたちに命の尊さを認識させるとともに、動物の適正な飼養管理について啓発を行います。</p> | <p>子ども向け啓発小冊子「ワンコからのてがみ」の作成・配布</p> <p>「犬の飼い方教室」等を開催</p> <p>災害時の対応をまとめた「動物防災手帳」を作成・配布</p> | <p>子ども向け啓発小冊子「ワンコからのてがみ」の作成・配布</p> <p>「犬の飼い方教室」等を開催</p> <p>災害時の対応をまとめた「動物防災手帳」を作成・配布</p> | | | | 事業推進 |

- 2 災害や危機に備える

| | | | | | | |
|--|---|---|--|--|--|------|
| <p>地域防災活動の推進事業 (安全・安心まちづくり事業)</p> <p>避難所運営会議や防災ネットワーク連絡会議の活動などの支援を進め、地域の防災力の強化を図ります。</p> | <p>避難所運営会議の立ち上げ促進</p> <p>避難所ごとの運営マニュアルの策定</p> <p>避難所運営会議の自主運営支援</p> <p>要援護者避難支援に係る訓練の支援</p> <p>「防災フェア」の実施</p> | <p>避難所運営会議の立ち上げ促進</p> <p>避難所ごとの運営マニュアルの策定</p> <p>避難所運営会議の自主運営支援</p> <p>要援護者避難支援に係る訓練の支援</p> <p>「防災フェア」の実施</p> | | | | 事業推進 |
| <p>地域防災推進事業 <同区連携事業></p> <p>自助・共助・公助の考え方に基づき、区民・企業・区役所の役割分担と協働による地域防災体制の充実を図ります。</p> | <p>自主防災組織との連絡・調整</p> <p>総合防災訓練の実施</p> <p>要援護者避難支援のため民生委員との連携</p> | <p>自主防災組織との連絡・調整</p> <p>総合防災訓練の実施</p> <p>要援護者避難支援のため民生委員との連携</p> | | | | 事業推進 |

- 4 快適な地域交通環境をつくる

| | | | | | | |
|--|---|---|---|--|--|------|
| <p>バリアフリー重点整備地区交通安全施設整備事業<局事業></p> <p>主要駅を中心としたバリアフリー重点整備地区の公共施設等への経路において、バリアフリー対策を推進します。</p> | <p>重点整備地区(新川崎・鹿島田駅周辺地区)で定める主要な経路の点字ブロックの整備、歩道段差解消等のバリアフリー化の推進</p> | <p>重点整備地区(新川崎・鹿島田駅周辺地区)のバリアフリー化の推進</p> <p>・その他経路の点字ブロック整備・歩道の段差解消</p> <p>推進構想を策定した地区のバリアフリー化の推進</p> | | | | 事業推進 |
| <p>あんしん歩行エリア整備事業 <局事業></p> <p>交通管理者及び市民の参加により整備計画が策定された8地区に続き、新たなあんしん歩行エリアを指定し、交通安全対策を実施します。</p> | <p>戸手地区の整備完了</p> | <p>あんしん歩行エリア(南加瀬地区)の交差点のカラー化等の実施</p> | | | | 事業推進 |
| <p>橋りょう整備事業 <局事業></p> <p>橋りょうの新設や老朽化の著しい橋りょうなどの架け替えにより、円滑な車両通行及び歩行者等の安全を確保します。</p> | <p>橋りょう整備の推進</p> <p>・江ヶ崎跨線橋架け替え工事</p> | <p>橋りょう整備の推進</p> <p>・江ヶ崎跨線橋架け替え工事</p> | <p>橋りょう整備の推進</p> <p>・江ヶ崎跨線橋架け替え工事完了</p> | | | 事業推進 |

| 事業名 | 現状 | 事業内容・目標 | | | |
|--|------------------------------|---|---|-------------------------------------|------------------------------|
| | | 2011年度 | 2012年度 | 2013年度 | 2014年度以降 |
| 放置自転車対策事業 <局事業> 放置自転車の解消に向けた駐輪場整備や放置禁止区域の指定など、放置自転車防止対策を推進します。 | 駐輪場の整備推進 主な取組箇所 新川崎駅周辺 | 総合的な放置自転車対策への対応 ソフト施策の推進 ・整理誘導員による誘導・啓発の実施 ・放置自転車撤去の徹底 | 総合的な放置自転車対策への対応 放置禁止区域の指定の拡大に向けた調整 新川崎駐輪場詳細設計 | 総合的な放置自転車対策への対応 新川崎駐輪場整備工事着手 | 事業推進 新川崎駐輪場完成(2014年度) |

基本政策 幸せな暮らしを共に支えるまちづくり

- 1 超高齢社会を見据えた安心のしくみを育てる

| | | | | | |
|--|--|---|-----------------|------------------|------------------------|
| 保健福祉情報発信事業 (地域福祉・健康づくり事業) 区民生活に密着した保健福祉センターに関する情報誌「保健福祉センターだより」を区内全世帯に配布して、より多くの区民に保健福祉に関する関心と理解を深めます。 | 「保健福祉センターだより」の作成・配布 | 「保健福祉センターだより」の作成・配布 | | | 事業推進 |
| 地域福祉計画策定事業 <局区連携事業> 地域の福祉増進を図るため、3年ごとに計画を見直し・改善しながら取組を推進します。 | 「第3期幸区地域福祉計画」の策定 | 「第3期幸区地域福祉計画」に基づく取組の推進 | | 「第4期幸区地域福祉計画」の策定 | 「第4期幸区地域福祉計画」に基づく取組の推進 |
| 介護予防事業 <局区連携事業> 高齢者の要支援・要介護状態への意向を防ぐため、効果的な介護予防事業を推進します。 | 一般高齢者施策の推進 ・介護予防普及啓発事業 ・いいい元気広場事業 ・介護予防指導・育成事業 ・介護予防グループ支援事業 | 一般高齢者施策の推進 ・介護予防普及啓発事業 ・いいい元気広場事業 ・介護予防指導・育成事業 ・介護予防グループ支援事業 | | | 事業推進 |
| いいいの家の運営 <局事業> 高齢者が地域の中で積極的に参加する場を提供するとともに、介護予防拠点として高齢者の健康増進を図ります。 | 御幸いいいの家の開設及び神明町いいいの家の廃止に向けた取組 | 御幸いいいの家の開設及び神明町いいいの家の廃止 指定管理者制度による効率的な運営 | | | 事業推進 |
| 介護サービスの基盤整備事業 <局事業> 多様な主体・手法により特別養護老人ホームや介護老人保健施設など介護保険制度における基盤整備を進めます。 | 特別養護老人ホームの整備推進 | 特別養護老人ホームの整備推進 東小倉地区(100床)増床 南幸町地区(136床)開所 小向仲野町地区(29床程度)開所 河原町地区(150床程度)整備着手 | 河原町地区(150床程度)開所 | | 事業推進 |

| 事業名 | 事業概要 | 計画期間の取組 |
|---------------------------------|--|---------------|
| ふれあい&すこやか(ふれすこ)事業(地域福祉・健康づくり事業) | 地域における人々の支え合いを醸成し、高齢者自らがふれあいながらすこやかに地域で暮らし続けられる環境づくりの実現をめざします。 | 事業推進 P.557 |
| 健康長寿推進事業(地域福祉・健康づくり事業) | 地域とのつながりを持ちながら、高齢者がいきいきした生活を送ることができる地域主体の健康づくり活動を推進します。 | 事業推進 P.557 |
| 地域包括支援センターの運営<局区連携事業> | 高齢者の心身の健康維持、生活安定などに必要な援助、支援を包括的に行います。 | 事業推進 P.557 |

幸 区

| 事業名 | 現状 | 事業内容・目標 | | | |
|-----|----|---------|--------|--------|----------|
| | | 2011年度 | 2012年度 | 2013年度 | 2014年度以降 |

- 2 障害のある人が地域で共に暮らせる社会をつくる

| | | | | | |
|--|-----------------|---------------------------|---------------|-------------|-------------------------------|
| 施設障害福祉サービス事業 <局事業> 障害者の日中活動の場を提供する通所施設及び居住の場である入所施設に対し自立支援給付費等を支給し、施設の活動を支援します。 | 御幸日中活動センターの整備 | 御幸日中活動センターの開設・運営 | 御幸日中活動センターの運営 | | 事業推進 |
| 障害福祉サービスの基盤整備事業 <局事業> 障害者が一人ひとりの希望や障害の状況に応じた適切なサービスを受けながら、いきいきと安心して暮らすための多様なサービス基盤の整備と支援体制を確保します。 | 障害者通所事業所整備計画の策定 | 障害者通所事業所整備計画に基づく日中活動の場の整備 | | 整備着手 1か所 | 事業推進 開所(2014年度) 1か所 |

基本政策 人を育て心を育むまちづくり

- 1 子育てを地域社会全体で支える

| | | | | | |
|---|---|---|---|--|---|
| おこさまっぶさいわい発行事業 (総合的な子ども支援事業) 地域の子育て情報を掲載した冊子「おこさまっぶさいわい」を改定し発行します。 | 「おこさまっぶさいわい」を活用した子育て情報の発信 | 「おこさまっぶさいわい」を活用した子育て情報の発信 | 子育て情報の充実に向けた「おこさまっぶさいわい」の改定 | 改定により充実した「おこさまっぶさいわい」を活用した子育て情報の発信 | 事業推進 |
| 認可保育所の整備 <局事業> 「第2期保育基本計画」に基づき、認可保育所の整備を推進します。 | 「第2期保育基本計画」の策定 2010年度の主な整備(2011年度開所) 市有地貸与型整備 鹿島田駅周辺(120人) 民間事業者活用型整備 | 主な新規開所 鹿島田駅周辺(120人)、新川崎駅周辺(60人)、尻手駅周辺(30人) 次年度開所・定員増に向けた取組 市有地貸与型整備 戸手2丁目地内(120人) 大宮町地内(30人) 民間事業者活用型整備 公立保育所の民営化による新築 東小倉保育園(30人増) | 主な新規開所 戸手2丁目地内(120人)、大宮町地内(30人)、公立保育所の民営化による新築(東小倉保育園(30人増)) 次年度開所・定員増に向けた取組 公立保育所の民営化による新築 古市場保育園(10人増) 民間事業者自主整備 新小倉地内(60人) | 主な新規開所 公立保育所の民営化による新築(古市場保育園(10人増))、新小倉地内(60人) 次年度開所・定員増に向けた取組 民間事業者自主整備 鹿島田駅周辺(90人) | 主な新規開所 鹿島田駅周辺(90人)(2014年度) 事業推進 |

| 事業名 | 事業概要 | 計画期間の取組 |
|--|--|---------------|
| 総合的な子ども支援事業 (総合的な子ども支援事業) | 地域での子ども支援事業を推進し、安心して子育てできる地域社会づくりを進めます。 | 事業推進 P.556 |
| パパッとサタデー事業 (総合的な子ども支援事業) | 父親の育児参加促進のため、土曜日に子ども文化センターを活用した子育て支援事業を実施します。 | 事業推進 P.556 |
| 幸区うえるかむサロン事業 (総合的な子ども支援事業) | 転入してきた子育てをする区民が孤立しないよう、区内保育園等を活用した子育てサロンを開催し、区民同士の交流を促進します。 | 事業推進 P.556 |
| 地域における子育て支援の推進 (相談支援事業) <局区連携事業> | 地域子育て支援センター等を効率的に活用し、地域で安心して子育てができる環境づくりを進めます。 | 事業推進 P.556 |
| 地域における子育て支援の推進 (地域支援事業) <局区連携事業> | 母子保健事業の実施や子育てグループ活動への支援を通じ、育児不安を軽減し、孤立することなく、地域で安心して子育てができる環境づくりを進めます。 | 事業推進 P.556 |

| 事業名 | 現状 | 事業内容・目標 | | | |
|-----|----|---------|--------|--------|----------|
| | | 2011年度 | 2012年度 | 2013年度 | 2014年度以降 |

基本政策 環境を守り自然と調和したまちづくり

- 1 環境に配慮し循環型のしくみをつくる

| | | | | | |
|---|---|---|---|--|------|
| さいわいはじめようエコ事業 (環境まちづくり事業) 資源の有効活用やリサイクル等、 区民の環境意識の啓発、高揚を 図る取組を進めます。 | 幸区庁舎・日吉合同 庁舎等での緑のカーテ ンの実施 日吉合同庁舎への 風力発電設備の設置 と環境配慮の取組の 啓発 イベントでのリユ ース食器の利用促進 環境啓発イベントの 開催 | 幸区庁舎・日吉合同 庁舎等での緑のカーテ ンの実施 日吉合同庁舎に設 置した風力発電設備を 活用した環境配慮の 取組の啓発 イベントでのリユ ース食器の利用促進 環境啓発イベントの 開催 | | | 事業推進 |
| | | | → | | |
| | | | → | | |
| | | | → | | |

- 3 緑豊かな環境をつくりだす

| | | | | | |
|--|--|--|---|--|---|
| 花と緑のさいわい事業 (環境まちづくり事業) 区民が行う緑化活動を支援し、花 と緑のうおいあるまちづくりを進 め、区民の緑化意識の高揚と明る い区づくりを進めます。 | 区民協働による区 役所前の花植えの実 施 地域の子もたちと 大師堀花壇の花植え の実施 公共花壇で緑化活 動を行う団体の支援 区民交流イベントの 実施 | 区民協働による区 役所前の花植えの実 施 地域の子もたちと 大師堀花壇の花植え の実施 公共花壇で緑化活 動を行う団体の支援 区民交流イベントの 実施 | | | 事業推進 |
| | | | → | | |
| | | | → | | |
| | | | → | | |
| 緑化推進重点地区整備事業 <局事業> 市民・事業者との協働により策定 した緑化推進重点地区計画に基 づいた緑化を行い、花と緑を基調 とした魅力あるまちづくりを推進し ます。 | | | | 「新川崎・鹿島田駅 周辺地区」において新 たな緑化推進重点地 区計画の策定 | 事業推進 リーディング事業の 実施 「新川崎・鹿島田駅周 辺地区」 |

基本政策 活力にあふれ躍動するまちづくり

- 2 新たな産業をつくり育てる

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|------|
| さいわいものづくり体験事業 (地域資源活用事業) ものづくり関連施設や科学技術関 係機関が集積した幸区の特徴を 活かし、ものづくりや科学技術を 体験的に学べる機会を提供し、も のづくりへの夢を育む取組を推進 します。 | 子ども向けに研究機 関と連携した「さいわい テクノ塾」の開催 親子で参加する体 験講座「親子ものづくり 塾」の開催 慶応大学や区内サイ エンス関連企業と連 携した取組の推進 | 子ども向けに研究機 関と連携した「さいわい テクノ塾」の開催 親子で参加する体 験講座「親子ものづくり 塾」の開催 慶応大学や区内サイ エンス関連企業と連 携した取組の推進 | | | 事業推進 |
| | | | → | | |
| | | | → | | |
| | | | → | | |
| 新川崎・創造のもり第3期計画推 進事業<局事業> 先端科学技術・新産業創造の研 究開発拠点の形成と次世代を担う 子どもたちの科学技術への夢を育 む場の形成を推進します。 | 基本合意に基づい た4大学コンソーシア ムによる新川崎・創造 のもりでの活動推進 新川崎・創造のもり 第3期事業地区産学 官共同研究施設整備 基本計画策定 ナノ・マイクロ産学官 共同研究施設(第1段 階整備)基本設計・実 施設計 | 基本合意に基づい た4大学コンソーシア ムによる新川崎・創造 のもりでの活動推進 ナノ・マイクロ産学官 共同研究施設整備 第3期地区の第2段 階整備に向けた検討 入居企業の募集や 基盤技術高度化セミ ナーの開催による産学 連携基盤の形成 | | | 事業推進 |
| | | | → | | |
| | | | → | | |
| | | | → | ナノ・マイクロ産学官 共同研究施設の開設・ 運営 第3期地区の第2段 階整備に係る調査等 産学連携事業の推 進 | |

幸 区

| 事業名 | 現状 | 事業内容・目標 | | | |
|-----|----|---------|--------|--------|----------|
| | | 2011年度 | 2012年度 | 2013年度 | 2014年度以降 |

- 5 都市の拠点機能を整備する

| | | | | | |
|--|---|---|----------------------------------|---------------|------------|
| JR川崎駅北口自由通路等整備事業<局事業> JR川崎駅北口自由通路等の整備により、駅へのアクセスと駅東西の回遊性などの向上を図ります。 | 概略設計 関係機関との協議・調整 | 新たな改札口とあわせた北口自由通路の詳細設計 | 用地取得 自由通路部の整備着手 | 整備 | 事業推進 |
| 川崎駅西口地区住宅市街地総合整備事業<局事業> 民間活力を活かした商業、業務、文化機能や都市型住宅機能の整備を進め、魅力と活力にあふれた本市の広域拠点の形成を推進します。 | ミューザ川崎と堀川町C地区連結ペデストリアンデッキ予備設計 中幸町歩行者専用道路等用地取得に向けた調整 民間開発の誘導(A-2街区・C地区等) | ミューザ川崎と堀川町C地区連結ペデストリアンデッキ設計 中幸町歩行者専用道路等用地取得 民間開発の誘導(A-2街区・C地区等) | 整備着手 中幸町歩行者専用道路等整備・完成 | 整備 大宮町緑地整備 | 事業推進 |
| 新川崎地区整備事業<局事業> 商業・業務機能、都市型住宅機能の導入と研究開発機能の拡充をめざし、民間開発を適切に誘導するとともに、都市基盤整備を進め、拠点形成を推進します。 | 道路・公園の整備 鹿島田跨線歩道橋の整備着手(2009年度末) 民間開発の誘導・整備促進 | 道路、鹿島田跨線歩道橋の整備 交通広場、駐輪場の設計 民間開発の誘導・整備促進 | 道路、鹿島田跨線歩道橋の完成 交通広場、駐輪場の整備・完成 | | 事業推進 |
| 鹿島田駅周辺地区整備事業<局事業> 社会経済の変化や地域の意向を踏まえた安全で魅力ある地域生活拠点の形成を進めます。 | 再開発事業の推進 権利変換 | 施設建築物の整備着手 公共施設の整備着手 | 整備促進 整備促進 | | 完成(2014年度) |

基本政策 個性と魅力が輝くまちづくり

- 1 川崎の魅力を育て発信する

| | | | | | |
|---|--|--|----------------|-------------------|------|
| 音楽のまち推進事業(地域資源活用事業) 音楽のある憩いとうるおいのあるまちづくりを進め、区民生活へのしあわせ感、安心感の提供とともに、音楽や演奏を通じた区民交流の機会を提供します。 | 「夢こんさぁと」の実施 「さいわい街かどコンサート」の実施 「さいわい区民音楽祭」の実施 | 「夢こんさぁと」の実施 「夢こんさぁと100回記念事業」の実施 「さいわい街かどコンサート」の実施 「さいわい区民音楽祭」の実施 | | | 事業推進 |
| 地域資源を活かしたまちづくり事業(地域資源活用事業) 日吉地区を中心に、さまざまな分野で活動している地域の団体がネットワークをつくり、地域資源を活かしたエコツアーや交流イベント・ワークショップを開催します。 | エコツアーの実施 日吉地区魅力紹介カルタの作成 郷土の歴史を再発見する見学習会の実施 | エコツアーの実施 日吉地区魅力紹介ガイドパネルの作成 郷土の歴史を再発見する見学習会の実施 | 日吉地区魅力紹介小冊子の作成 | 日吉地区魅力紹介ガイドパネルの作成 | 事業推進 |
| スポーツ推進事業(地域コミュニティ活性化推進事業) スポーツ資源を活用した区民のスポーツ大会を実施するなど、多彩なスポーツ交流の推進により、地域のスポーツ振興を図ります。 | 幸区スポーツ振興協議会の設立に向けた準備と検討 地域スポーツ活動の支援 | 幸区スポーツ振興協議会の設立・運営 地域スポーツ活動の支援 各種スポーツ大会、講習会などの開催によるスポーツを通じた区民交流の推進 「幸区スポーツ振興指針」の策定 | | | 事業推進 |

| 事業名 | 現状 | 事業内容・目標 | | | |
|-----|----|---------|--------|--------|----------|
| | | 2011年度 | 2012年度 | 2013年度 | 2014年度以降 |

| 事業名 | 事業概要 | 計画期間の取組 |
|--|--|---------------|
| 地域の魅力発信事業 (夢見ヶ崎公園周辺魅力発信事業) (地域コミュニティ活性化推進事業) <局区連携事業> | 夢見ヶ崎公園周辺をコミュニティ活動の場と位置づけるとともに、緑環境や歴史的資源を守り育てることにより、魅力あるまちづくりを進める取組を区民参加のもとで進めます。 | 事業推進 P.558 |

- 2 文化・芸術を振興し地域間交流を進める

| | | | | | |
|---|--|---|---------------------------------|------|--|
| 幸アーカイブ～地域の記憶を残す～事業(地域資源活用事業) 区内の郷土記憶を映像や記録で収集整理し、地域の歴史・変遷の記憶を共有することにより、区民の郷土愛や地域への愛着心の醸成を図り、区内の郷土記憶を広く区民に知らせ、後世に伝えていきます。 | 幸区の郷土資料等の収集・整理 収集した写真による写真展の開催 「かたりべ」となる地域人材の積極的活用 | 収集した写真による写真展の開催 「かたりべ」となる地域人材の積極的活用 区制40周年記念冊子の作成 | 区制40周年記念事業の実施 区制40周年記念DVDの作成 | 事業終了 | |
|---|--|---|---------------------------------|------|--|

- 3 多摩川などの水辺空間を活かす

| | | | | | |
|---|---------------------------------|--|--|--|------|
| 多摩川へのアクセス向上事業 <局事業> 国の治水事業と連携し、市街地から多摩川へのアクセス向上と案内板等の設置を行います。 | 多摩川の堤防にあるスロープや階段等の改善 案内板等の設置 | 御幸公園の治水事業と連携したアクセス環境の整備実施 多摩川の堤防にあるスロープや階段等の改善 案内板等の設置 | | | 事業推進 |
|---|---------------------------------|--|--|--|------|

基本政策 参加と協働による市民自治のまちづくり

- 1 自治と協働のしくみをつくる

| | | | | | |
|--|--|---|--|--|------|
| 地域振興事業 <局区連携事業> 町内会・自治会の振興施策を検討するとともに、川崎市全町内会連合会の活動支援を行うことで、地域コミュニティの活性化を図ります。 | 川崎市全町内会連合会の活動支援 町内会・自治会への依頼事務の軽減の検討 町内会・自治会の振興施策の検討・実施 | 川崎市全町内会連合会の活動支援 町内会・自治会への依頼事務の軽減の検討・実施 町内会・自治会の振興施策の検討・実施 | | | 事業推進 |
|--|--|---|--|--|------|

| 事業名 | 事業概要 | 計画期間の取組 |
|--------------------------------------|---|---------------|
| 地域コミュニティ活動の推進事業 (地域コミュニティ活性化推進事業) | 地域のつながりを大切に、人々がともに支え合い、顔の見える“暮らしやすいまちづくり”を進めます。 | 事業推進 P.558 |

- 2 市民と協働して地域課題を解決する

| | | | | |
|---|---|---|------------|------|
| 区民会議運営事業 地域社会の課題を区民の参加と協働により地域が主体的に解決するため調査審議し、課題解決に向けた取組を推進します。 | 第3期区民会議の運営 審議結果に基づき、区民の参加と協働による課題解決の取組 | 第3期区民会議の運営 審議結果に基づき、区民の参加と協働による課題解決の取組 | 第4期区民会議の運営 | 事業推進 |
| まちづくり推進事業 (地域コミュニティ活性化推進事業) 区民が自ら、幸区のまちづくりに係る課題を発掘し、問題解決に向けて討議や実践活動を行う「幸区まちづくり推進委員会」を運営します。 | 第5期まちづくり推進委員会の運営 地域課題解決に向けた討議・活動 | 「幸区まちづくり推進委員会」による地域課題解決に向けた対応の検討 地域課題解決に向けた取組の推進 | | 事業推進 |

幸 区

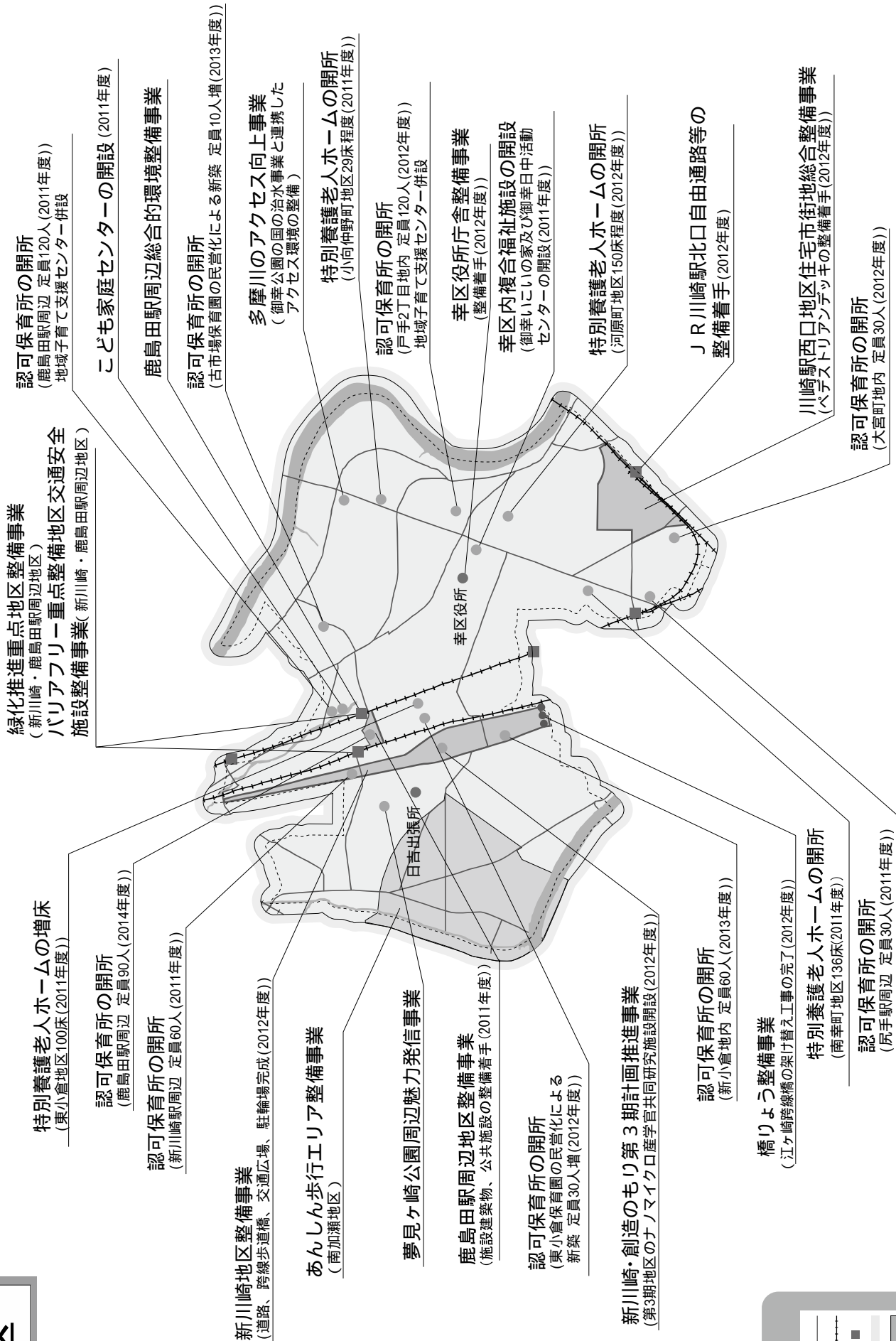
| 事業名 | 現状 | 事業内容・目標 | | | |
|--|---|--|--|--------|-----------------------------------|
| | | 2011年度 | 2012年度 | 2013年度 | 2014年度以降 |
| 区民に身近な区役所づくり推進事業(区役所サービス向上事業) 利便性の高い区役所サービスの提供を図るとともに、区民にとって身近に感じられる区役所づくりを推進します。 | 来庁者アンケートの実施 利用しやすい区役所づくりの推進 | 来庁者アンケートの実施 アンケート結果を踏まえた利用しやすい区役所づくりの推進 | | | 事業推進 |
| 市民活動等支援事業(地域コミュニティ活性化推進事業) 市民活動等を行っている区民や団体による活動を支援します。 | 区役所内「市民活動支援コーナー」を市民活動の場として提供 市民活動の活性化に向けた講座の実施 | 区役所内「市民活動支援コーナー」を市民活動の場として提供 市民活動の活性化に向けた講座の実施 新たな幸区役所庁舎における市民活動支援のあり方検討 | | | 事業推進 検討結果に基づく支援の実施(2014年度) |
| 地域資源活用推進事業(地域資源活用事業) <局区連携事業> 地域資源である学校施設の有効活用のため、区民の参加と協働による取組を進めます。 | 学校施設の有効活用に向けた検討 | 1中学校区において施設有効活用に向けた取組をケーススタディとして実施 | 効果及び課題の検証 他の地域で順次展開 | | 事業推進 |
| 区役所サービス向上事業<局区連携事業> PDCAサイクルに基づく窓口サービス向上の取組を推進し、一層の区役所サービスの改善を図ります。 | 区役所サービス向上指針に基づくサービスの向上の取組推進 | 区役所サービス向上指針の改定 「フロア案内」による窓口案内の実施 ワンストップサービス拡充に向けた検討 | 区役所サービス向上指針に基づく窓口サービスの提供 「フロア案内」による窓口案内の実施及び効果の検証 | | 事業推進 |
| 区役所窓口サービス機能の再編<局区連携事業> 区役所・支所・出張所等の窓口サービス機能の見直しを行い、効率的で利便性の高いサービスの提供を行います。 | 「区役所と支所・出張所等の窓口サービス機能再編実施方針」の策定、これに基づく取組の推進 | 「区役所と支所・出張所等の窓口サービス機能再編実施方針」に基づく取組の推進 出張所届出窓口の区役所集約 | | | 事業推進 |
| 区役所快適化リフォーム事業<局区連携事業> 区役所・支所・出張所のリフォームにより、利用者にとって便利で快適な環境整備を行います。 | 区役所快適化リフォーム計画の策定及び基本・実施設計の実施 | 区役所快適化リフォーム事業の実施 | 区役所快適化リフォーム事業の完了 | | |
| 幸区役所庁舎整備事業<局区連携事業> 幸区役所庁舎の再整備に向けた取組を進めます。 | 幸区役所庁舎の再整備に向けた基本方針・基本計画の策定 | 基本設計 | 実施設計 整備着手 | 整備 | 完成・供用開始(2014年度) |

| 事業名 | 事業概要 | 計画期間の取組 |
|--|--|---------------|
| 鹿島田駅周辺総合的環境整備事業(地域コミュニティ活性化推進事業) <局区連携事業> [区民会議課題] | 放置自転車対策をはじめとしたJR鹿島田駅周辺の環境整備などに取り組み、暮らしやすいまちづくりを進めます。 | 事業推進 P.558 |

政策の執行を支えるその他の事務事業

| | | | | | |
|---|------------------------|------------------------|--|--|------|
| 幸区提案型協働推進事業(地域課題対応その他事業) 地域の課題解決に向け、区内の活動団体などから事業計画を募集し、参加と協働によるまちづくりを推進します。 | 区民提案による地域課題解決に向けた取組の推進 | 区民提案による地域課題解決に向けた取組の推進 | | | 事業推進 |
|---|------------------------|------------------------|--|--|------|

幸区



凡例

- 道路
- 鉄道
- 駅
- 河川
- 公園・緑地
- 区域

